

学部・研究科等の現況調査表

研 究

平成22年6月

岐阜大学

目 次

8. 連合創薬医療情報研究科	8-1
----------------	-----

8. 連合創薬医療情報研究科

Ⅲ 質の向上度の判断	8 - 2
------------	-------

Ⅲ 質の向上度の判断

①事例1「活発な研究成果発表と受賞・報道」(分析項目Ⅰ、Ⅱ)

査読付学術雑誌での原著論文数は、教員1人あたり年間4.02報と一定の水準を保っている。また、国際会議・国内学会での学会発表も多く行っている。その取組が注目され、各種学会等での受賞及び多数のメディアにおいて報道がなされており、特筆すべき研究成果が輩出された。【別添資料3-1、3-2、3-3、3-4、3-5】

②事例2「着実に外部資金を獲得」(分析項目Ⅰ、Ⅱ)

外部資金の代表である科学研究費補助金をほぼ全教員が獲得しており、製薬会社を中心に多くの受託研究が行われている。【別添資料3-6、3-7、3-8】